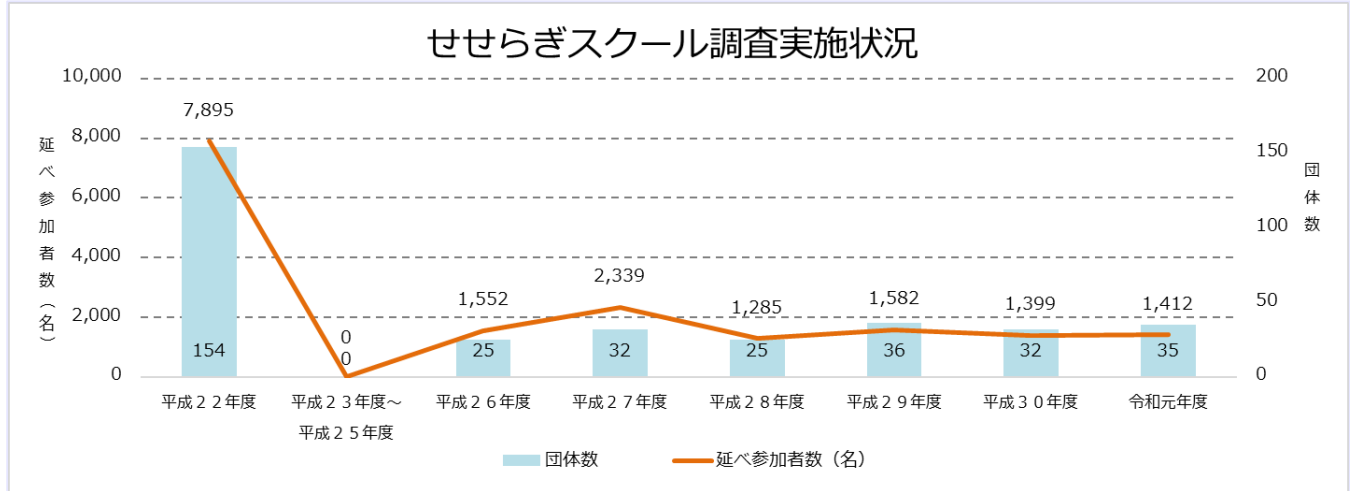


# 令和元年度“せせらぎスクール”調査結果まとめ

## ①調査実施状況

令和元年度は、県内各地**35団体**、**延べ1,412名**の方々に“せせらぎスクール”の調査に参加いただきました。

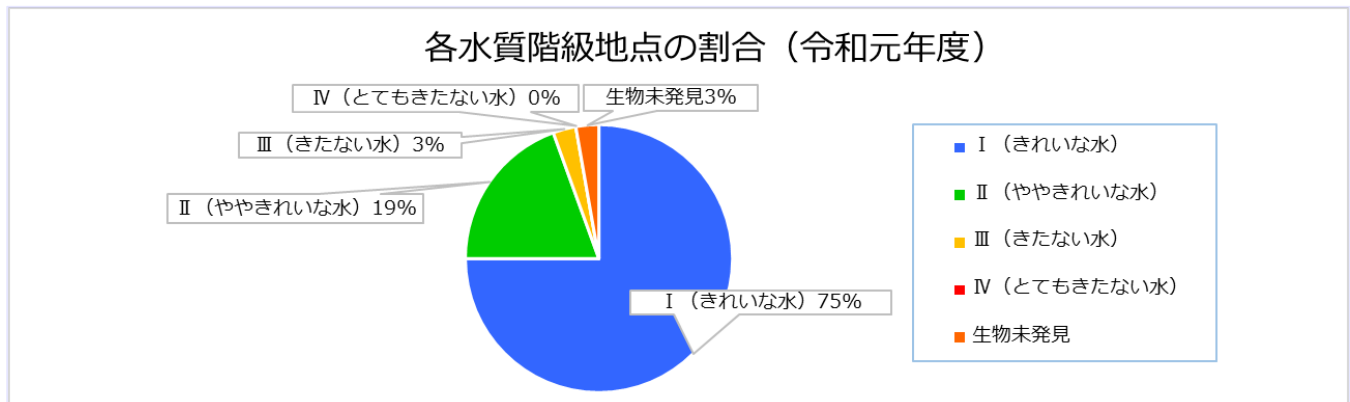
県内の延べ参加者は平成9年から平成22年度まで、毎年全国一位となっていました。原発事故の影響により中断し、平成26年度から参加募集を再開しています。「せせらぎスクール」を通して身近な河川に触れ、水環境保全について考えてみましょう！！皆さまの参加をお待ちしております！



※平成25年度は参加募集を休止していましたが、自主的に水生生物調査をした団体で全国水生生物調査への参加を希望する団体（8団体398名）の調査結果を環境省に報告しました。

## ②水質階級別地点

調査は**30河川**、**72地点**で行われました。水質階級I「きれいな水」の地点が最も多く、**75%**を占めました。



水生生物による  
水質判定

### きれいな水（水質階級Ⅰ）

- ナミウズムシ
- ヒラタカゲロウ類
- ナガレトビケラ類
- カワゲラ類
- ヤマトビケラ類
- サワガニ
- ヨコエビ類
- ヘビトンボ
- ブユ類
- アミカ類

### ややきれいな水（水質階級Ⅱ）

- イシマキガイ
- ヒラタドロムシ類
- オオシマトビケラ
- ヤマトシジミ
- カワニナ類
- ゲンシボタル
- コオニヤンマ
- コガタシマトビケラ類

### きたない水（水質階級Ⅲ）

- イソコツブムシ類
- タニシ類
- ニホンドロソコエビ
- シマイシビル
- ミズカマキリ
- ミズムシ

### とてもきたない水（水質階級Ⅳ）

- アメリカザリガニ
- エラミミズ
- サカマキガイ
- ユスリカ類
- チョウバエ類

※実物大ではありません。

（「川の生きものを調べよう」環境省・国土交通省編 より）